

2022年3月23日

公益社団法人日本テニス事業協会
クラブ部会・後継者の会 各位



公益社団法人日本テニス事業協会
会長 大久保清一
クラブ部会
部会長 野田 照彦

公益社団法人日本テニス事業協会 第56回クラブ部会・後継者の会 開催のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。全国各地でオミクロン株の感染拡大の勢いが止まりません。各事業所におかれましては、未曾有の災禍の中、ご苦勞はいかほどかと拝察いたします。

さて、クラブ部会は、クラブ後継者のメンバーを中心に、テニスクラブビジネスの発展活性化のため、経営者の世代間交流を図ると共に、クラブ経営者の情報交換および実践学習を行ってまいりました。しかしながら、ここ数年間はコロナ禍の影響により、部会の中止や延期を余儀なくされ、各事業所同士のコミュニケーション不足の状況が続いています。たったの数日で状況が一変し、どうしたら良いのかわからなくなってしまうような昨今、誰に相談してどのようにしたら良いのか悩まれている方もいるかと思えます。そんな悩みを仲間と共有しお互いに知恵を出し合い前に進んでいけたらと考えております。

そこで、2022年度のクラブ部会・後継者の会は、コミュニケーション不足を補うために回数を増やして実施いたします。開催月は、5月、7月、9月、11月、1月、3月の隔月の木曜日または金曜日、時間は13時～15時に限定して、各回の前半は全国のテニスクラブの事業所紹介を行い、後半は、事前にアンケートに回答いただいた内容を中心に情報共有の場にしていきたいと考えています。勉強会という少し堅苦しい雰囲気ではなく、お互いが気軽に情報交換や相談が出来る会にしていきたいと考えています。また、コロナの状況によっては、リアルでの開催や施設見学会なども検討したいと思えます。

5月に開催する2022年度第一回目のテニスクラブ事例紹介は、明治神宮外苑テニスクラブの柴 廣一氏にお話しを伺います。昭和32年に会員制クラブとして設立し、会員数が3,000名、コートはクレーコート21面・室内コート8面と、会員数・施設の規模など、国内でも有数のテニスクラブです。伝統を誇るテニスクラブの歴史や、現在のクラブ運営や取り組み事項、今後の課題やオリンピック関連の話題など、とても興味深い内容となっております。

各事業所同士が繋がり、お互いに情報交換を行うことはとても大切だと実感しておりますので、クラブ存続に向けた積極的な会にしていきたいと強く願っています。本会の趣旨をご理解いただき、是非ともご参加賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日 時： 2022年5月27日（金） 13:00～15:00

開催方法： リモート開催（ZoomミーティングによるWeb会議）

事例紹介： 明治神宮外苑テニスクラブ 柴 廣一氏

対 象 者： クラブ部会 後継者の会メンバー

